

年間授業計画

足立東高等学校令和7年度(3学年用) 教科 芸術 科目 書道Ⅲ

教科: 芸術 科目: 書道Ⅲ 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第 3 学年 1 組~ 6 組
 教科担当者: 石井
 使用教科書: (書Ⅲ 教育図書702)
 科目の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書表現の方法や線質や字形、構成などについて書論や歴史をおし根拠に基づいて理解できる。 臨書や創作においても線質や字形、構成等創造的に表現するための技術を身につける。	古典の鑑賞や現代書及び受講者同士の作品鑑賞をとおして書の良さを理解する。 表現の工夫や作品の価値などを深く考えることができる。	幅広い書活動に積極的に取り組み、 読み取る技術書く技術を書活動をおして創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数	
			漢	仮	仮							
1 学期	A表現 単元 漢字 ○臨書 線質や字形、構成等表現方法を理解し、それをより表現できる技術を身につける。 ○創作「思いを形にする」 表現したい芸術を主体的に構想した多様な表現効果や技法で表現することができる。	指導事項 ○臨書 ○隷書・篆書 ○創作「思いを形にする」 (教科書p8~19)					【知識・技能】 漢字を構成する多様な表現効果を理解し、その技術を自己表現する力が身についているか。 【思考力・判断力・表現力】 臨書や鑑賞で得た書体の特色を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組んでいる。					16
	B鑑賞 単元 漢字 ○視点別の鑑賞 ○書の普遍的価値 6つの視点から書を鑑賞し、視覚別に鑑賞を深めることで理論的な書の価値や主体的に書的美を考慮することができる。	指導事項 ○視点別の鑑賞 線/字形/構成/リズム/間/墨 ○書の普遍的価値 (教科書p60~84)					【知識・技能】 書体の発展と歴史について相互に考え文字の多様性について理解している。 【思考力・判断力・表現力】 名筆の線質や字形、構成等の表現効果を理論的に考え、現代に伝えられていることへの書としての価値を味わい深められる。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な視点から書を鑑賞し鑑賞する力を身につけ書の良さ美しさを味わっている。					10
2 学期	A表現 単元 漢字 ○臨書 線質や字形、構成等表現方法を理解し、それをより表現できる技術を身につける。 ○創作「自分らしさとあの人らしさ」 表現したい芸術を主体的に構想するだけでなく他者の構想を取り入れながら自己表現することができる。	指導事項 ○臨書 ○草書・行書・楷書 ○創作「自分らしさとあの人らしさ」 (教科書p20~44)					【知識・技能】 漢字を構成する多様な表現効果を理解し、その技術を自己表現する力が身についているか。 【思考力・判断力・表現力】 臨書や鑑賞で得た書体の特色を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組んでいる。					16
	B鑑賞 単元 漢字 ○視点別の鑑賞 ○書論と書道史 6つの視点から書を鑑賞し、視覚別に鑑賞を深めることで理論的な書の表現効果を理解できる 書論からえた心構えなどを意識して書活動をさせる。	指導事項 ○視点別の鑑賞 線/字形/構成/リズム/間/墨 ○書論と書道史					【知識・技能】 書論での表現効果や技法、心構えなどを理解し、主体的に構想している。 【思考力・判断力・表現力】 書論から用筆法や書への考え方等に触れ、より主体的な書表現へいかすことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文字の構成だけでなく、筆の扱い方や心構えなどを主体的に考え自身の諸活動に取り入れている。					12
3 学期	A表現 単元 漢字仮名交じりの書 ○創作「多様性の先に広がる世界」 学習したことを生かして目的に応じた多様な書表現を個性的に創造的に自己表現できる	指導事項 ○創作「多様性の先に広がる世界」 漢字仮名交じり文 (教科書p46~56)					【知識・技能】 古典の臨書や鑑賞をとおして多様な表現効果を理解し、その技術を目的や用途に応じて表現にいかす力が身についているか。 【思考力・判断力・表現力】 臨書や鑑賞で得た表現効果や技術を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組んでいる。					10

<p>B鑑賞 単元 漢字仮名交じり</p> <p>○視点別の鑑賞</p> <p>○書の歴史と文化</p> <p>6つの視点から書を鑑賞し、視覚的に鑑賞を深めることで理論的な書の表現効果を理解できる</p> <p>日本や中国の文化や伝統と現代の書とのかわりを考え、書活動をより深めることができる。</p>	<p>指導事項</p> <p>○視点別の鑑賞</p> <p>線／字形／構成／リズム／間／墨</p> <p>○書の歴史と文化</p>			○	<p>【知識・技能】</p> <p>日本や中国の伝統や文化と書のかかわりを考えながら多様な表現方法を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>文字だけでなく、内容や材質等そのものの価値について考え、書のよさについて理解を深めている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>多様な視点から書を鑑賞し鑑賞する力を身につけ書の良さ美しさを味わっている。</p>	○	○	○	6
									合計
									70